

ご使用上のご注意

ツインバード工業株式会社は、この資料並びにコンテンツの著作権を有しています。
この資料並びにコンテンツは、著作権等の法律で保護されており、お客様はこの資料並びにコンテンツに関し下記の条件でのみ利用することが出来ます。

1. お客様は非営利目的に限り、ダウンロード、および使用することができます。
2. お客様がダウンロード、使用するときは、この著作権表示および使用条件を一緒に付す必要があります。
3. お客様はこの資料並びにコンテンツを改変したり、頒布、公衆送信、上映等に利用することはできません。

当社および当社の関係会社は、お客様に対してこの資料並びにコンテンツに関する著作権、特許権、商標権、意匠権およびその他の知的財産権をライセンスするものではありません。並びに資料およびコンテンツの内容についてもいかなる保証をするものでもありません。

またこの資料、並びにコンテンツ内に別の定めがある場合は、当該著作権の表示、使用条件を遵守する必要があります。

※このコンテンツはWeb上での使用を前提とし再編集を加えているため、必ずしも製品添付の取扱説明書と同一ではありません。特にページ順は編集上、入れ替えている場合があります。

※この資料並びにコンテンツの内容は、それぞれの商品の発売時点のものです。

※デザイン、仕様は商品改良のため予告なく変更する場合があります。

amadana

Manual

取扱説明書

handy iron & steamer

ハンディーアイロン&スチーマー

AT-SA11



index





安全上のご注意	03
使用上の注意とお願い	07
各部の名称とはたらき	08
繊維製品の取扱いとご使用の目安	10
使いかた	11
お手入れのしかた	19
きれいにアイロンをかけるには	20
こんなときは	23
アフターサービス	24
仕様	25
保証書	27

- このたびは、お買い上げいただきまして、誠にありがとうございました。
- この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。
特に「安全上のご注意」は、ご使用前に必ずお読みいただき、安全にご使用ください。
- この取扱説明書は必ず保管し、必要なときにお読みください。
- この製品は一般家庭用です。業務用などにご使用にならないでください。
- この製品は、日本国内専用です。海外では使用できません。

安全上のご注意

製品および取扱説明書には、お使いになるかたや他の人への危害と財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。

次の内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

 警告	「死亡または重傷を負うことが想定される」内容です。
 注意	「傷害を負う、または物的損害が発生することが想定される」内容です。
	絶対にしてはいけない「禁止」の内容です。 図の中に具体的な内容が表示されることがあります。
	必ず実行していただく「強制」の内容です。 図の中に具体的な内容が表示されることがあります。

警告



分解禁止

絶対に分解したり修理や改造は行わない。

発火・感電・けがの原因になります。

修理は、お買い上げの販売店または製造元「お客様サービス係」にご相談ください。



ぬれ手禁止

ぬれた手で使用したり、電源プラグを抜き差ししない。

感電やけがの原因になります。



接触禁止

使用中や使用直後は高温部（かけ面・スチームなど）に触れない。

かけ面 200℃、スチーム約 130℃の高温となります。



電源プラグのホコリなどは定期的に拭き取る。

電源プラグにホコリなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。

●電源プラグを抜き、乾いた布で拭いてください。



子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使わない。

やけど・感電・けがをする恐れがあります。



プラグを抜く

使用時以外は必ず温度調節ダイヤルを「OFF」にし、電源プラグをコンセントから抜く。

火災や事故の原因になります。



定格 15A 以上、交流 100V のコンセントを単独で使う。

他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。



電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。

感電・ショート・発火の原因になります。



電源コードを傷つけたり、破損させたり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしない。また、重い物をのせたり、挟み込んだりしない。

電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。



水ぬれ禁止



水場での
使用禁止

製品に水をつけたり、水をかけたりしないでください。また、浴室内で使用しない。

ショート・感電の原因になります。



根元まで
差し込む

電源プラグは根元まで確実に差し込む。

感電・ショート・発火の原因になります。



注意



プラグを抜く

給水・排水時は、電源プラグをコンセントから抜く。

感電することがあります。



通電したまま放置しない。

けがややけど、絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。



電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜く。











感電やショートして発火することがあります。



人や身体および着用したままの衣類に、スチームをかけない。
またアイロン台を通過するスチームに気をつける。

やけどの原因になります。

注意 つづき

-  製品を運ぶときは、製品が十分に冷えていることを確認する。
けがや、やけどの原因になります。
-  絵表示より高い温度目盛でアイロンかけしない。
布地を傷める原因になります。
-  引火性のもの（ガソリン、ベンジン、シンナー）の近くで使用しない。
火災や故障の原因になります。
-  製品にコードを巻きつけない。
ショート・発火することがあります。
-  電源プラグを差し込む前にブラシを着脱する。
ブラシも高温になりやけどの恐れがあります。
-  スチームボタンを連続してはやく操作しない。
3秒間隔よりはやく操作すると、湯滴が出てやけどや衣類を汚す原因になります。
-  ご使用後はタンクの水を抜いて保管する。
水がこぼれたり、次回のご使用時に電源を入れるとスチームや熱湯が吹き出ることがあります。
-  使用中に置くときは必ずスタンドに置く。
けがや、やけどの原因になります。
-  落としたりぶつけたりしない。
感電・発火の原因になります。
-  アイロンを激しく動かさない。
やけど・水もれの原因になります。

使用上の注意とお願い

アイロンかけの際、アイロン本体をアイロン台からはみださないようにしてください。

スチームによるやけどの原因になります。

ボタン・フック・ファスナーなど固いものに直接かけないでください。

かけ面のフッ素樹脂加工を傷つけます。

スチームには上水道の水をご使用ください。ミネラルウォーター・整水器の水や香料を含んだ水などは入れないでください。

タンク破損や衣服を汚す原因になります。

業務用や他の目的に使用しないでください。

過負荷による故障の原因になります。

「カラカラ」音・「カチカチ」音について

製品を動かした時に「カラカラ」と内部で音がする場合がありますが、弁の音です。異常ではありません。使用中に「カチカチ」と内部で音がする場合がありますが、自動温度調節器（サーモスタット）が動作している音です。異常ではありません。

各部の名称とはたらき

A アイロン本体

B 加熱ランプ

点灯・消灯することにより、かけ面の温度コントロールをしていることをお知らせします。

C ハンドル

D スチームボタン

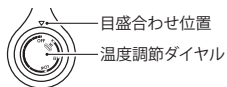
スチームボタンを押すと、約 1 秒間スチームが出ます。3秒以上の間隔で押してください。

E 満水目盛

100ml 入ります。

F タンク

G 温度調節ダイヤル



H 注入ふた

タンクに水を入れるときは、電源プラグをコンセントから抜き、スイッチが「OFF」になっていることを確認してから計量カップで入れてください。

初めて使用する際のタンク内部の水滴について

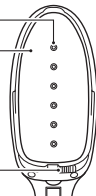
タンク内部に水滴がついている場合があります。検査をしてお届けしているためで、異常ではありません。

I かけ面

スチーム噴出穴 (6ヶ所)

かけ面(フッ素樹脂加工)
長く使用すると摩耗してこびり付防止の効果はうすれますが、そのまま使えます。

ブラシ取り外しレバー
右側へスライドさせると、
ブラシがはずれます。

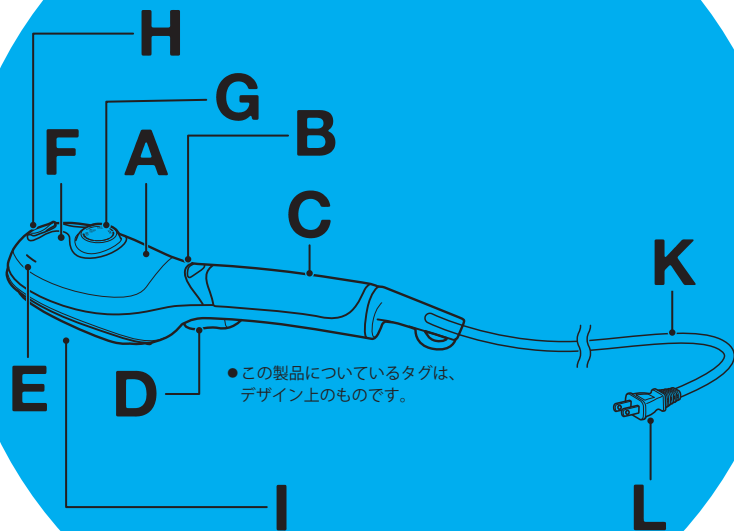


K 電源コード

L 電源プラグ

ご注意




- スチーム噴出時に白い粉が出る場合がありますが、水に含まれる鉱物質などが出るもので異常ではありません。白い粉が衣類についた場合は、払っていただくを取れます。
- 洗濯した衣類に汚れや洗剤が残っている場合、アイロンの熱を加えると、衣類が茶色になることがあります。衣類をよくすすぎ、乾かしてからアイロンかけをしてください。




繊維製品の取り扱いとご使用の目安

- おかけになる繊維製品に日本工業規格（JIS）で定められた絵表示がある場合、温度設定位置との関係は下表の通りです。

絵表示と温度の関係

繊維製品の (2016年12月) 絵表示 (以降の絵表示)			
繊維の種類	アクリル・アクリル系 ポリウレタン ポリプロピレン ビニリデン	絹・毛・ナイロン・ビニロン レーヨン（長繊維） キュプラ・アセテート ポリエステル・トリアセテート	綿・麻 レーヨン（短繊維） ポリノジック
温度設定位置	LOW	MID	HI
アイロンかけ面の温度	約80～120℃	約140～160℃	約180～200℃
設定温度になるまでの時間	約20秒	約30秒	約40秒

絵表示の見方（例）

2016年12月 以降の絵表示	意 味
言葉で表現されます。 (例) あて布使用	指定された温度であて布をする意味です。
言葉で表現されます。 (例) 裏からかける	指定された温度で布地の裏からかける意味です。
	アイロンかけはできません。

その他、「スチーム禁止」などの表示がある場合は必ずその指示に従ってください。

- 衣類に絵表示がある場合は、絵表示に合わせてください。
- 絵表示のない場合は、繊維名に従い温度を合わせてください。混紡の場合は、低い方の繊維温度に合わせてください。
- 使用中、アイロンを止めたり、極端にゆっくり動かししたりすると、布地に合った温度でも布地を傷めることがありますので気をつけてください。
- 熱に弱い繊維（化繊・絹・毛など）にアイロンをかけるときはあて布をするか、目立たない部分に「ためしかけ」をして異常のないことを確認してからかけてください。
- ビニロンに湿り気を与えてアイロンかけをしないでください。

使いかた

1 タンクに水を入れます。

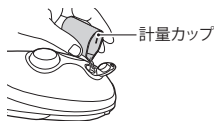


警告

製品に水につけたり、水をかけたりしない。

● 直接、水道から入れると水があふれ、製品内に入り感電・故障・ショート恐れがあります。

(ドライアイロンとしてお使いになるときは、タンクに水を入れなくてもお使いいただけます。)



お願い

- タンクに水を入れる際には必ず計量カップをご使用ください。
- 上水道の水をご使用ください。
- ミネラルウォーター・浄水器の水やリネンウォーターなどの香料を含んだ水などは入れないでください。

- ① 注水口ふたを開けます。
- ② 付属の計量カップで満水目盛まで上水道の水を入れます。100mlで満水になります。それ以上水を入れるとあふれます。
- ③ タンクの回りについた水滴を拭き取ります。
- ④ 注水口ふたを「カチン」と音がするまで確実に閉めます。閉めないと、アイロンを横や逆さまにすると、水もれしたり、熱湯でやけどすることがあります。

付属品



衣類ブラシ…1

ほこりや小さなごみを取る時に使います。スチーム時にも使えます。



毛ブラシ…1

糸くずや大きなごみを取る時に使います。スチーム時にも使えます。



スタンド…1

通電後に本体を置く場合、必ずこのスタンドに置いてください。



お手入れブラシ…1

衣類ブラシと毛ブラシのお手入れに使います。



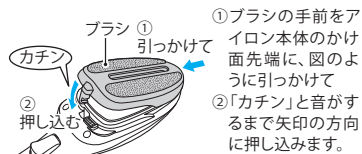
計量カップ (150ml) …1

タンクに水を入れる時に使います。

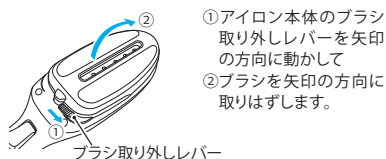
使いかた つづき

2 スチーマーとしてお使いのときは、ブラシを取り付けます。

取り付けかた



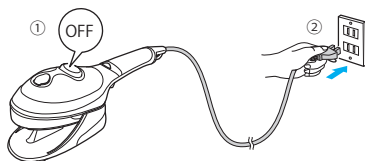
取りはずしかた



⚠ 注意

- 電源プラグを差し込む前に、ブラシを着脱する。
使用中はブラシは高温になります。必ず、電源プラグをコンセントに差し込む前に、ブラシの着脱操作をしてください。ブラシ着脱の際は必ずブラシの温度に注意してください。

3 電源プラグをコンセントに差し込みます。



⚠ 警告

- 電源コードをたばねたまま使用しない。
火災や感電の原因になります。
- ① 温度調節ダイヤルを「OFF」にします。
- ② 電源プラグをコンセントに差し込みます。

お願い

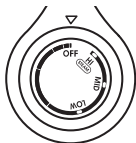
衣類を整えている間などは、本体は必ずスタンドの上に置いてください。

4 温度調節ダイヤルを回して、温度を設定します。

温度調節ダイヤルを使用したい温度に合わせると、加熱ランプが点灯します。

●温度調節ダイヤルが「OFF」の場合は、加熱ランプは点灯しません。

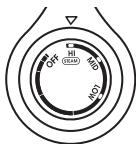
アイロンとして使用するとき



繊維に適した温度に合わせる

衣類に絵表示があるときは、絵表示に従って合わせ、ないときは取扱説明書(本書)や<スチーマー素材・洋服別適合表>の繊維案内表示を参考にしてください。 → P10

スチーマーとして使用するとき



必ず「HI」に合わせる

「HI」以外に設定すると、水もれしたり、スチームが出ないことがあります。

ご注意

- 初めて通電したとき、多少のにおいや煙が出ることがありますが、異常ではありません。ご使用にともない出なくなります。
- 温度調節ダイヤル「HI」以外でスチームボタンを押すとスチームに湯滴がまじります。

使いかた つづき

5 使用します。

アイロン



- 温度設定を高い温度から低い温度に変えた場合は、加熱ランプが一度点灯した後、再び消灯してからご使用ください。



警告

- 電源コードをたばねたまま使用しない。火災や感電の原因になります。

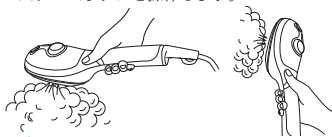
ご注意

- 加熱ランプが消えてからお使いください。
- 衣類を整えている間などは、本体は必ずスタンドの上に置いてください。

スチーマー

シワを取ったり、毛製品をふっくら仕上げるときに。

かけ面を水平またはかけ面を上にして垂直に立てたり、かけ面を横にして約3秒以上の間隔でスチームボタンを操作します。



〈スチーマーの「ためしかけ」をしてからお使いください。〉

(特にウール・カシミアなどの起毛性衣類)

「ためしかけ」は、衣類の目立たない所で、かけ面を10cm程度はなして試し、徐々に近づけて試します。



注意

- スチームボタンを連続してはやく操作しない。
3秒間隔より早く操作すると、湯滴が出てやけどや衣類を汚す原因になります。

ご注意

- 加熱ランプが点灯中は温度が低いので、湯滴が吹き出ることがあります。
- 特にウール・カシミアなどの起毛性衣類にかけ面を近づけて使用しますと毛並みが乱れて変色(色が濃くなる)したように見えます。

スチームが出にくいとき

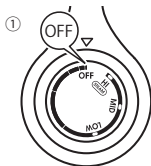
- 使いはじめ…スチームボタンを2〜3回操作してください。
それでもスチームが出にくいときは、さらにスチームボタンを押してください。
- タンクの水が少なくなったとき…満水目盛まで水を入れてください。

ご注意

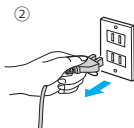
- 初めてお使いになるときは、スチームから臭いがすることがありますので、数回スチームを空噴きしてからご使用ください。
- かけ面の温度が上がらないうち(通電開始から約40秒以内)や、温度調節ダイヤルを、「HI」より低い温度に設定したとき、またスチームボタンを連続で押してスチームを出しますと、スチーム噴出穴から水や熱湯が噴き出すことがありますので、ご注意ください。
- かけ面を上にした状態では、スチームが出にくいことがあります。かけ面を下向きにして、スチームボタンを2〜3回操作してからご使用ください。
- スチーマーとして使用するとアイロンやタンクの表面に水滴が付着することがあります。これはスチームが結露したものです。水滴が多いときは拭き取ってください。
- ブラシが濡れた状態で衣類に押しつけると、まれに色移りすることがありますので、ご注意ください。
- アイロン内にたまった水がスチームになってスチーム噴出穴から出てきます。前回使った水がアイロン内にあるときは、通電を開始してしばらくするとスチームが出ることがありますので、ご注意ください。
- 着たままの衣類に使用しないでください。
- スチーマーとして皮革製品や着物などには使用しないでください。
- 大切な衣類や高価なものは目立たないところで、「ためしかけ」をしてから、お使いください。

6 使用後は

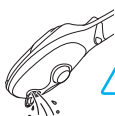
1 電源を切ります。



- ① 温度調節ダイヤルを「OFF」にします。
② 電源プラグをコンセントから抜きます。



2 水を捨てます。



注水口ふたを開け、水を捨てます。



- ご使用後はタンクの水を抜いて保管する。

水がこぼれたり、次回の使用時に電源を入れるとスチームがや熱湯が吹き出ることがあります。

アイロンかけのコツ…洗たくものが乾いてからアイロンをかけましょう。

アイロンの持ちかた

片方の手でぬい目を引っ張ったり、布を押さえたりしながら両手を上手に使いましょう。

軽くすべらせる



もどりジワを防ぐため一方に軽くかけるのがコツです。

しっかり押さえる



ガンコなシワ、厚手の布地の折り目つけなどは、しっかり押さえます。

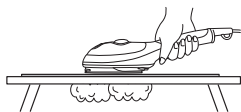
軽く浮かせる



毛足の長い繊維やにおいとりは軽く浮かせてスチームをあてます。

ワンポイントアドバイス

スチームが下へよく通るアイロン台を使いましょう。



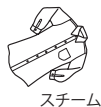
スチームが布地の中まで入り、仕上がりがよくなります。



注意

- アイロン台を通過するスチームに注意する。
やけどの原因になります。

アイロンかけは順序よく



スチームを先に、小物は
余熱でかけます。

低い温度のものから高い温度のものへ 順番に布地に合った温度でかけます。



アイロンかけの前に衣類を分類しておけば能率的です。

ご注意

高い温度から低い温度に設定すると、低い温度になるまで十数分かかる場合があります。

お願い

アイロンかけは、フローリング・畳・絨毯などの上で直接使用せず、アイロン台の上で行ってください。

使いかた つづき

綿や麻などには霧吹きをしましょう

霧吹きをしてからドライアイロンをかけるときれいに仕上がります。

かけ面に衣類がからみつくときは

静電気が発生していますので、衣類の端まですべらせてからアイロンを持ち上げます。

スプレーのり等の仕上げ剤を使うときは

成分にシリコーンが配合されたものをお使いください。

衣類にスプレーしてからひと呼吸おき、のりを衣類になじませてからかけると、アイロンがかけやすく効果的です。

洗濯物をよく乾かしてからスプレーのりをかけ、必ず「あて布」をしてドライアイロンかけをします。

少し固めに仕上げたいときは…(スプレーのり) → (アイロンかけ(ドライ)) を繰り返します。

(一度に多量のスプレーのりをかけると、かけ面にこびりつく原因になります。)

洗たくのり付けをした生乾きの衣類には

必ず「あて布」をして、ドライアイロンをかけてください。

アップリケや接着芯などを接着するときは

必ず「あて布」をして、アイロンかけをしてください。

説明書が添付されているときは、それに従ってください。

お願い

かけ面にのり成分が付着した場合は、かけ面が冷えてからその都度お手入れをしてください。
のりが付着したままお使いになると、かけ面にこびりついて、とれにくくなります。

また、そのままぬれた布にアイロンかけをすると、色移りする場合があります。

お手入れのしかた

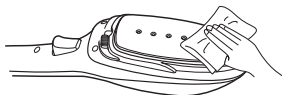
電源プラグをコンセントから抜き、製品が冷めてからお手入れをしてください。

アイロンやスタンドの汚れ



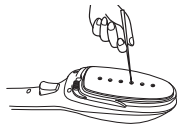
少量の中性洗剤を水でうすめ、布に浸してからよくしぼって拭き、そのあと乾いた布で拭きとってください。

かけ面の汚れ



スプレーのりを使った後は、その都度ぬれた布で拭いてください。

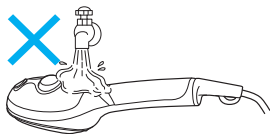
スチーム噴出穴のつまり



- つまようじなどでゴミをとりのぞき、ぬれた布で拭いてください。
- その後、スチーム温度に加熱してから、ご不用の布地の上で数回スチームを噴出してください。



- 本体に水をかけないでください。故障や感電事故の原因になります。



お願い

- アイロンの内部にピンや針を入れないでください。
- シンナー・ベンジン・スプレー式クリーナー類、アルカリ性洗剤では絶対に拭かないでください。
- アイロンのかけ面は金属ブラシやみがき粉、塩素系漂白剤でみがかないでください。かけ面がいたみます。

きれいにアイロンをかけるには

はじめに裏をかけ、最後に表をかけるときれいに仕上がります。

1. カフス



- 裏面から、ぬい目を引っ張りながら両側中央に向かって。
- カフスは生地が厚いので、裏表からかける事によりシワがきれいに伸びます。

2. 肩



- 後ろヨークの両端を折りたたんで後ろに引き寄せる。
- エリのまわりにそってかける。

3. 後ろ身ごろ



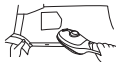
- 裏から軽くすべらせるように。
- ヨークの部分はアイロンの先端を使って。

4. 下前身ごろ・下前前立て



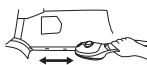
- ヨークの部分はエリを引っ張りながら。
- ボタンのまわりはアイロンの先端を使って。

5. 上前身ごろ



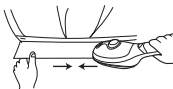
- 軽くすべらせるように。
- ヨークの部分はエリを引っ張りながら。
- ポケットは下から上にすべらせる。

6. 上前前立て



上下方向に引っ張りながら。

7. エリ



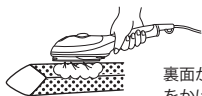
- ぬい目を引っ張りながら両端の中央に向かって。
- スプレーのりをかけたときはドライアイロンで。

8. 袖口



- はじめに裏から。
- アイロンの先を使い左手で布を引っ張りながら端から中央へ。表面も同じ要領で。

結びじわ・たるみを取る



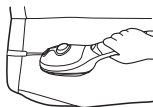
裏面からスチームをかける。

ひざのたるみを取る



たるんでいる部分にらせん状にスチームをかける

タック



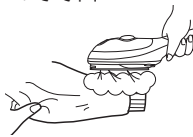
- 立体的に仕上げるためにバスタオルを中に入れタックをかける。
- タックは、前のラインに合わせて10cmくらい押さえておく。

1. 全体仕上げ



アイロンを少し浮かせてスチーム(数回)で全体にかける。

2. そで口



タテ方向に引っ張りながらスチームをかける。

3. ゴム編み部分



- 手で縮めて形を整えながら。
- たっぷりスチームをかける。

スチーマーのコツ

綿や麻など生地がざっくりしたものはしわがスチームでは取れにくいものがあります。
霧吹きをしてからドライアイロンをかける事をおすすめします。

使用例

アイロンかけのしにくい背広の肩などの立体的な部分の仕上げに

- ハンガーにかけたまま端を軽く引っ張りながら、ブラシで衣類をなでるようにしながらスチームをかけます。
- ガンコなシワの場合は衣類に近づけて、スチームを多めにあててください。



アイロンかけのむずかしい薄物の服や毛足の長いコートの仕上げに

- ハンガーにかけたままブラシを衣服から離してスチームをかけます。
コート類は、スチームをかけた後、軽くブラシをかけます。



いやなにおいとりに

- しまいこんでいた衣類の防虫剤のにおいや衣類にしみついたタバコのにおいなどは全体的にスチームをかけます。



カーテンやカーペット・ソファなどの移動しにくいものにくせとりに

衣類のたたみジワなど、お出かけ前の忙しいときのしわのばしにデカリや静電気の軽減にも役立ちます。



こんなときは 困ったときにお読みください

どうも仕上がりが上手にいかないと思ったら、次の項目を確認してください。

こんなときは	調べるところ	処置
熱くならない	<ul style="list-style-type: none"> ● 電源プラグがコンセントから抜けていませんか？ ● 布地に合った温度に設定していますか？ ● 温度調節ダイヤルが「OFF」になっていませんか？ 	<ul style="list-style-type: none"> ● 電源プラグをコンセントにしっかり差し込んでください。 ● 設定温度を適温に合わせてください。 ● 布地に合った温度に合わせてください。
スチームが出ない 少ない	<ul style="list-style-type: none"> ● タンク内にゴミが入っていませんか？ ● スチームボタンを3～4回押しても出ませんか？ ● 温度調節ダイヤルは「HI」に設定してありますか？ ● スチーム噴出穴にゴミや水あかがつまっていますか？ ● かけ面を上にしてスチームしていませんか？ 	<ul style="list-style-type: none"> ● きれいな水道水で洗い流してください。 ● 本体を振ってからスチームボタン押してください。 ● 温度調節ダイヤルを「HI」に合わせてください。 ● つまようじなどで噴出穴のつまりを取り除いてください。 ● かけ面を下に向けスチームボタンを3～4回押してみてください。
水もれ・湯滴	<ul style="list-style-type: none"> ● 低い温度でスチームボタンを押していませんか？ ● 通電直後に使用していませんか？ ● スチームボタンを3秒以上の間隔より早く操作していませんか？ 	<ul style="list-style-type: none"> ● 温度調節ダイヤルを「HI」に合わせてください。 ● 加熱ランプが点灯しているときは、消えるまで待ってください。 ● スチーム使用時はスチームボタンを3秒以上の間隔で押してください。
布地が焦げる	<ul style="list-style-type: none"> ● 布地に合った温度に設定していますか？ ● 目盛を「HI」から「LOW」に変えたとき、加熱ランプが一度点灯した後、再び消灯してから使用していますか？ ● 「HI」以外の繊維にスチームアイロンをかけるとき、あて布をしていますか？ 	<ul style="list-style-type: none"> ● 温度設定を適温に合わせるか、あて布をしてください。 ● 加熱ランプが一度点灯した後、再び消灯してから使用してください。 ● あて布をしてください。

アフターサービス

1. 保証書

- 保証書は本書の27ページに添付しています。
- 保証書は、「お買い上げ日」と「販売店名」の記入をお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。
- 保証書をよくお読みになり、大切に保管してください。

2. 保証期間

お買い上げ日から1年間です。なお、保証期間中でも有料修理になることがありますので、保証書をよくお読みください。

3. 修理を依頼されるとき

本書（取扱説明書）の内容をお確かめいただき、なお異常があるときは、電源プラグを抜いてからお買い上げの販売店または製造元「お客様サービス係」に修理をご相談ください。

● 保証期間中の修理

保証書の規定により無料で修理します。製品に保証書を添えてお買い上げの販売店または製造元「お客様サービス係」までお申し出ください。

● 保証期間が過ぎている修理

修理により使用できる製品は、お客様のご要望により有料で修理させていただきます。お買い上げの販売店または製造元「お客様サービス係」にご相談ください。

4. 補修用性能部品の最低保有期間

- 本製品の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後5年です。
- 性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

5. アフターサービスについてご不明の場合

お買い上げの販売店または製造元「お客様サービス係」にお問い合わせください。

〈修理料金のしくみ〉

修理料金は、技術料・部品代などで構成されています。

技術料	故障した製品の修理および部品交換などの作業にかかる料金
部品代	修理に使用した部品代金

〈修理部品について〉

修理部品は、部品共有化のため、一部仕様や外観色を変更することがあります。



警告 お客様ご自身の修理は大変危険です。
分解したり修理・改造は行わない。

お客様サービス係



0120-337-455

FAX(0256)93-1077

お電話承り時間：平日（月曜～金曜）
午前9時～午後5時



〒959-0292 新潟県燕市吉田西太田2084-2

リインバード工業株式会社

仕様

電源	AC100V 50-60Hz
消費電力	800W
電源コード(約)	2.5m
注水量(約)	100ml
かけ面の面積(約)	65cm ²
蒸気発生方式	滴下式
製品質量(約)	620g(本体)、900g(付属品含)
アイロン寸法(約)	幅 345mm × 奥行 76mm × 高さ 96mm
スタンドセット寸法(約)	幅 354mm × 奥行 84mm × 高さ 114mm

製品の外観および仕様は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。
 この製品は、日本国内用に設計・販売しています。電源電圧や周波数の異なる国では使用できません。
 海外での修理や部品販売などのアフターサービスも対象外となります。

長年ご使用のハンディアイロン&スチーマーの点検を			
 愛情点検	ご使用の際 このような ことはありませんか。	 ご使用 中 止	故障や事故防止のため、使用を中止し、コンセントから電源プラグを抜いて、必ず販売店にご連絡ください。点検・修理に要する費用などは販売店にご相談ください。

保証書について

本書は、保証期間内に取扱説明書、本体貼付ラベルなどの記載内容にしたがって正しいご使用のもとで故障した場合に、本書記載内容にそって無料修理をさせていただくことをお約束するものです。保証期間内に故障が発生したときは、本書と製品をご持参のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

1. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。

- (1) 誤ったご使用や不当な修理・改造で生じた故障及び損傷。
- (2) お買い上げ後の落下や輸送などで生じた故障および損傷。
- (3) 火災、天災地変（地震、風水害、落雷など）、塩害、ガス害、異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）で生じた故障、および損傷。
- (4) 本書のご提示がない場合。
- (5) 本書に、お買い上げ日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書きかえられた場合。
- (6) 一般家庭用以外（たとえば業務用など）にご使用の場合の故障および損傷。
- (7) ご使用によるキズ、変色、汚れ、および保管上の不備による損傷。
- (8) 消耗部品の交換。

2. 本書は、日本国内においてのみ有効です。 This warranty is valid only in Japan.

3. ご転居の場合は、事前にお買い上げの販売店にご相談ください。

4. ご贈答品などで、本保証書に記入してあるお買い上げ販売店に修理がご依頼できない場合には、製造元「お客様サービス係」へ、ご相談ください。

- お客様にご記入いただいた保証書（個人情報）は、修理・サービスに利用させていただく場合がございますのでご了承ください。
- この保証書は、本書によって明示した期間、条件のもとにおいて、無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または製造元「お客様サービス係」にお問い合わせください。

ハンディーアイロン&スチーマー 保証書

形名	AT-SA11		※お買い上げ日	保証期間
			年 月 日	お買い上げ日より 本体(消耗部品は除く) 1年
※ お客様	〒	☎		様方
	ご住所			
	フリガナ ご芳名			
※ 販売店	〒			様
	住 所 店 名			
		☎		

※印欄にご記入のない場合有効とはなりませんので、必ず記入の有無をご確認ください。もし、記入がない場合には直ちにお買い上げの販売店にお申し出ください。本書は再発行いたしませんので、紛失しないように大切に保管してください。本書はお買い上げの日から上記期間中に、取扱説明書、本体添付ラベルなどの注意書による正常なご使用状態で故障した場合に、本書記載内容にもとづき、無料修理をお約束するものです。修理に際して本書をご提示ください。(詳細は左ページをご参照ください。)

修理メモ

●発売元

株式会社ビックカメラ

●製造元

ツインバード工業株式会社

修理サービスに関するお問い合わせ

お買い上げの販売店または製造元「お客様サービス係」へご相談ください。

お客様サービス係



0120-337-455

お電話承り時間

平日（月曜～金曜）午前9時～午後5時

FAX (0256) 93-1077 <http://www.twinbird.jp>

amadana は amadana 株式会社の登録商標
であり、ライセンスに基づき使用されています。

RX1703C